

# つくばみらい市誕生にあたって

つくばみらい市市長職務執行者  
飯島 善

広報つくばみらい合併特別号の発行にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

平成18年3月27日をもちまして伊奈町・谷和原村が合併し、「つくばみらい市」がここに誕生いたしました。記念すべきこの合併を迎えることができたことに、心よりお礼を申し上げます。

また、この合併を成就させるために、いろいろとご尽力をいただきました関係各位には、心より敬意の意を表しますとともに、住民の皆様のご理解とご協力に對しまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

ここに誕生いたしました「つくばみらい市」は、地理的にも歴史的にも深いつながりがある、筑波郡内の伊奈・谷和原両町村の合併でございます。それぞれが恵まれた自然環境や地域の伝統・文化を守りながら、産業の振興や福祉・教育の充実を図るなど、これまでに地域の特色を生かしたまちづくりを進めてまいりました。

しかし、昨今の社会・経済情勢の変化などに伴い、市町村合併は避けて通れない課題である

との認識のもとに、お互いに尊重し合いながら新しいまちづくりを進めるべく、「つくばみらい市」として新しい時代の第一歩を踏み出したところでございます。

今後、さらに進む少子高齢化社会を迎え、地方分権社会構築のための三位一体改革による補助金の削減や、地方交付税の見直しなど、地方自治体を取り巻く情勢には厳しいものがあります。

「つくばみらい市」では、「活力に満ちた うるおいとやすらぎのまち」を将来像と定め、環境と共生し、安心して暮らせる、地域の魅力を生かしたまちづくりを進めることとしています。その実現に向けて、住民の皆様と共に知恵と工夫を凝らし、分権時代に相応しい協働のまちづくり、夢と希望が持てるまちづくりを進めることが、私たちに課せられた使命であると認識しております。

また、「つくばみらい市」では、旧町村の役場庁舎をそのまま活用する分庁舎方式を採用し、庁舎規模などを考慮して、各部署を分散配置しております。伊奈庁舎におきましては、「総務部」・「市民部」・「保健福祉部」の各課・室を配置し、谷和原庁舎におきましては、「産業振興部」・

「都市建設部」・「議事事務局」・「農業委員会事務局」・「教育委員会」の各課・室を配置し、

出先機関を含め業務を開始しております。谷和原庁舎においては、議会も議場を改修して行う

予定でございます。なお、両庁舎に「市民窓口課」を配し、証明書発行や各種手続きにおいて利便性を高めると共に、両庁舎間を結ぶシャトルバスを運行するなど、今まで以上に質の高い住民サービスを提供してまいります。

最後になりますが、未来に羽ばたく「つくばみらい市」発展のため、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、あいさつといたします。

## ◆つくばみらい市概要◆

- ・ 総面積 79.14 km
- ・ 総人口 4万1千216人  
(男 2万568人)  
(女 2万648人)
- ・ 世帯数 1万3千260世帯
- ※人口、世帯は平成18年3月1日現在 住民基本台帳より

## ◆つくばみらい市市章◆



「つくばみらい市」の頭文字「つ」と「み」をモチーフに、青と緑は空と清流にはぐくまれた歴史と文化の田園都市を、赤は情熱と輝きと協力をイメージした太陽を表現しています。全体では羽ばたく鳥のイメージを描き、「つくばみらい市」の発展と飛躍を象徴しています。